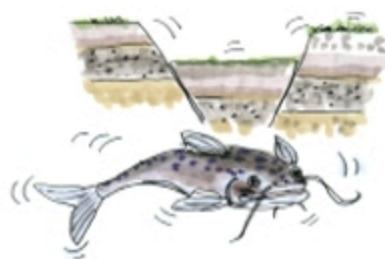




こく ふん じ がい せん がけ  
**「国分寺崖線」の崖は**  
どうやってできたか知つるかな?



1 地震で  
地面が崩れてできた



2 ブルドーザーで  
削ってできた



3 多摩川の流れが  
削ってできた



ホタル



ゲンジボタルの幼虫は  
なにを食べてるのか知ってる?

14

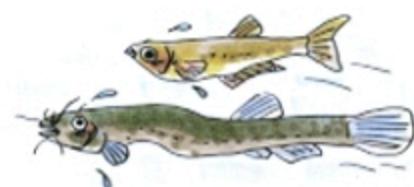
1 川底の藻などの植物



2 巻き貝のカワニナ



3 メダカやドジョウ  
などの小魚



## こたえ 3 多摩川の流れが削ってできた

あおむかし たまがわ いまなが ちが  
大昔の多摩川は今の流れとは違つ  
かわはば ひろ みず りょう おお  
て、もっと川幅が広くて水の量も多  
むさし のだいち よ だいち けづ  
く、武藏野台地と呼ばれる台地を削り  
とうきょうわん なが  
ながら東京湾へと流れていったんだそ  
けづ がけ  
うな。その削られて崖となっていると  
いま こくぶんじ がいせん  
ころが、今の国分寺崖線なんですぞ。  
みず ちから  
水の力って、たいそうすごいものな  
んじゃね。

こくぶんじ がいせん  
国分寺崖線



こんなところから  
せたがやれきし  
世田谷の歴史が  
わかるんじゃね



### topics

#### 国分寺崖線ってなに?

国分寺崖線は、立川市から国立市、国分寺市、小金井市、三鷹市、調布市、そして私たちが暮らす世田谷区を通って、大田区まで続く、延長約30kmに及ぶ高さが10~20mほどの斜面の連なりです。なかでも国分寺市付近に目立った崖の連なりがあることから、この名が付けられました。豊かな自然を育む国分寺崖線は、古くから農村地域の里山として大切に守られ、今もタヌキやオオタカ、ゲンジボタルなどが生息し、多くの貴重な自然が残されています。



成城三丁目緑地の斜面。  
坂下にたくさん見られる小  
石は、大昔の多摩川の河  
原のなごりです。

## こたえ 2 巻き貝のカワニナ

ようちゅう お  
ゲンジボタルの幼虫は、きれいな小  
がわ かわぞこ 川の川底などにすんでいるんだよ。  
むし すがた じ ふん  
イモ虫のような姿をしていて、自分の  
おお み  
大きさにあったカワニナを見つける  
から い ぐち あたま しょう  
と、殻の入り口に頭をつっこんで、消  
かえり だ にく た  
化液を出しながら肉をとかして食べ  
せいちゅう  
ちゃうんだ。成虫になるまでに、だい  
こ た  
たい30個くらいは食べるかな。もの  
く ぼう  
すごく食いしん坊でしょ。



ゲンジボタルの幼虫

ボクたちのこと  
すこ少しおかわって  
くれたかな



### topics

#### ゲンジボタルの一生

成虫は、気温や湿度が高くなる6月ごろに見られます。10日間ほど、お尻を光らせながら近くを飛び回り、水辺のコケに卵を産み付けます。卵からかえった幼虫は、水中に移動してカワニナを食べながら成長します。そして翌年の春の雨の日に上陸して土にもぐり、蛹になります。およそ50日で地表に現れ、成虫になります。

